



学校だより

# 絆の草中

草野中学校 令和5年度第5号

令和5年5月26日

文責：校長 西田 英実

## 中間テストに向けてがんばりました 振り返りも大切です

5月23日(火)に、1学期の中間テストを実施しました。あらかじめ約2週間前から学習計画を立て、学習に取り組み、当日を迎えました。どの生徒も一生懸命、問題に向き合っていました。

特に1年生は、初めての定期テストでした。何人かの生徒に感想を尋ねると「難しかったです」「〇〇の教科はできた」「私は〇〇の教科が難しかった」など、それぞれ手応えや感想をもったようです。

テストでは、終わったあとの振り返りも大切です。各教科の状況に応じて、もう一度解いて、ミスをなくすことや、できなかった問題をできるように指導をしています。

「RV-PDCA マネジメントサイクル」のC(チェック、評価=どれだけできたか)、そしてA(アクション、改善=次にどうすればよいか)につなげていく段階です。今回の反省を基に、これからの毎日の学習を改善していくことが学力を向上させることにつながります。



## 学校評議員会を開きました

本校の学校運営について、地域の有識者からご意見をいただく学校評議員会を開催しました。今年度の第1回でしたので、まず、委員の方に委嘱状を交付させていただきました。その後、本校の学校運営方針や実態についての説明、授業参観などを通して、意見交換をし、貴重なご意見をいただきました。改めて本校が「地域の学校」として期待され、応援をいただきながら成り立っていることを強く感じる機会となりました。評議員の皆様、ご多用のところ、ありがとうございました。



## 部活動の規定の見直しについて



部活動の運営にあたっては、日頃から保護者の皆様にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。市中体連、コンクールが少しずつ近づき、生徒達は心身共に充実して活動に取り組んでいます。

さて、本校では、いわき市立小中学校部活動運営方針(いわき市教育委員会)に基づいて学校の部活動に係る活動方針を定めております。今回、市当局の運営方針に見直しがあったことから、本校の規定を精査し、改めました。詳細はまとまり次第公表致しますが、特に大きく変わった点を次の通り取り急ぎお知らせ致します。

1 平日に行われる中学校体育大会(中体連)やコンクール前の土・日曜日においては、両日において上限3時間の練習はできるものとする。



例 6月7日(水)~9日(金)に市中体連の大会がある部活動は6月3日(土)、4日(日)の両日練習することも可能です。ただし、練習をするかどうかは各部活動の計画によります。

2 本校の5校時の日の活動は、17時30分までに終了、17時45分完全下校となります。

これは、コロナ禍で特別日課だったものを本来の日程に戻したことや部活動休養日を変更したことなどを踏まえ、規定「平日における活動時間は2時間を上限とする(準備や後片付けの時間は含めない)」に基づき精査したためです。例 金曜日が平常日課で5時間で終了した場合がこれにあたります。

## <来週の予定>

日	曜	おもな行事
29	月	C時間割、短縮5校時、部活動なし(陸上部あり)、市中教研研修会
30	火	卒業アルバム写真撮影3年、SC出役
31	水	心電図検査、部活動可能日
6/1	木	市中体連陸上競技大会、学校司書出役、弁当
2	金	市中体連陸上競技大会、学校司書出役、弁当



## <今週のことば>

◎「すぐやる人は毎日カバンを空っぽにし、やれない人は荷物を入れっぱなしにする」  
(『すぐやる人』と『やれない人』明日香出版)  
仕事や学校から家に帰ったら、カバンはどうしていますか。仕事や勉強をすぐやる人は、カバンの中を毎日整理する習慣をもっています。モノが整理されている状態は、頭の中も整理されています。自戒。